

第3号

発行所／〒158-0082

東京都世田谷区等々力8-10-1

東京都市大学等々力中学校・高等学校内

電話 03-5962-0104

発行責任者／片山 勝子

編集責任者／原田瑠美子

T・C・U
等々力東京都市大学
等々力中学校・高等学校
同窓会報今号より希望者の方のみに会報を
郵送しています。郵送希望の追加受付は6頁をご覧
下さい。

「TCU等々力」同窓会 第3回 総会開催

●日時:平成29年6月11日(土)午後1時～3時(受付12時30分～)

●会場:母校第2校舎5階「つばさホール・ラウンジ」

～懐かしい友人や
恩師との語らいを～

東横学園記念碑

母校の発展と
いうこと校長
原田 豊
Yutaka Harada

共学部中学に初めて入学した生徒が昨年3月に卒業しました。北大、東北大、学芸大、横国大など国立大学に31名の実績を残したのをはじめとして、早慶上理に51名、六大学を含むGMARCHに至っては178名の実績でした。平成29年3月に卒業する現高3生もすでに早慶上理では昨年の数を上回りました。

平成29年4月に迎える新入生については、高校新入生178名、中学生は定員を上回る240名を超える生徒が入学する予定です。本校に対するこれまで以上の期待の表れの結果だと考えています。また、今春の本校入試ではアクティブラーニング入試(思考力・協働能力テスト)を新たに導入し全国紙の一面に二度にわたって取り上げられ話題になりました。

進路の成果や募集状況においても、また新しい学びの形やシステムを追求していく姿勢においても、皆さんの母校はますます発展しているところです。この発展の源泉は同窓会や後援会の皆様のご支援ご助言の賜物だと心得ておりますが、それはすなわち、本校の歴史の重さへの自覚ということに他なりません。今後も変わらぬご支援をお願い申し上げます。



共学校として発展する母校

同窓会会長
片山 勝子
Katsuko Katayama

母校は昨年3月に女子部最後の卒業生を出して、77年間にわたる女子校としての歴史にピリオドを打ちました。その節目を記念して昨年3月18日に「女子部グランドフィナーレ」が開催されましたが、商業1年生から最後の卒業生まで各年代の同窓生が大勢参加してくださり、本当にありがとうございました。女子校としての母校が幕を閉じる寂しさもあるものの、共学校として発展していく母校に誇りを感じ、今後とも母校を支える同窓会として活動していきたいと思っています。

さて、2年前に同窓会のホームページの大改革を行いました。まだまだ活用して下さる方が少ないようです。せっかく若い世代の声を取り入れて改革したホームページです。もっと多くの皆さんが見て下さることを願っています。そしてパソコンをあまり使わない方にとって逆に同窓会が遠い存在になってしまうことがないように、昭和42年度卒以前の会員の方に限定して会報の郵送希望を受け付けましたが、年度を限らずに追加受付することにしましたので、ぜひお申し込みください。(※申し込み方法は6ページを参照)

最後に、東横学園大倉山高等学校同窓会支部の活動が平成28年3月にて終了したことを報告いたします。平成23年に東京都市大学等々力中学校・高等学校同窓会として統一した後、一緒に活動してきましたが、諸般の事情で大倉山支部としての活動を終えることになりました。50有余年の長い間に亘る活動に心から敬意を表します。大倉山支部の同窓会名簿は引き継いでおりますので、今後、住所変更や問い合わせなどはホームページや担当者が受け付けますのでよろしくお願い申し上げます。今後も「TCU等々力」同窓会が皆様と共に発展していきますように切に願っております。

母校の歴史と盛大に行われた『グランドフィナーレ』

《副会長》 管野 民子

昨年平成28年 3月18日(金)に母校のつばさホールと、隣のラウンジにおいて「グランドフィナーレ」と称して東横学園高校女子部のお別れ会が開催されました。

現在の東京都市大学等々力中学校・高等学校の前身は、昭和14年 6月に五島慶太先生が創立された東横商業女学校にさかのぼります。

その後昭和15年に東横女子商業学校と学校名が変更され、校歌が制定され披露されました。

以後昭和22年には世田谷区の委託校として等々力中学校が設置され入学式が挙行されました。

昭和23年には東横学園高等学校と学校名が変更になり商業高校から普通科の高校になり、第1回入学式が挙行され、夜間部も併設されたのです。

昭和24年からは等々力中学校が東横学園中学校となり、高校夜間部が廃止されました。

昭和30年に学校法人武蔵工業大学と合併して、学校法人東横学園から法人名が「五島育英会」と改称されました。

昭和34年には創立者の五島慶太先生が逝去され五島昇先生が理事長に就任されました。

昭和39年には現在の第1校舎が竣工し高校の校章と制服が改訂されました。

平成元年に創立50周年記念式典が挙行されると共に、同年五島昇会長が逝去されました。

平成20年には東横学園大倉山高等学校が49期卒業生を送り出した後、東横学園中学校・高等学校に統合されました。

平成21年に武蔵工業大学と東横学園女子短期大学が統合し「東京都市大学グループ」が発足しました。

これに伴い東京都市大学等々力中学校・高等学校に校名が変更されました。

翌年の平成22年から共学部が新設され、現在の第2校舎が建築されました。

平成23年から女子部の募集が停止され、平成28年 3月に女子部最後の高校 3年生の卒業式が挙行されました。

昭和14年の創立以来、77年間の東横学園の女子教育の歴史に終止符が打たれ幕が下ろされました。

式典には五島育英会、育英会の傘下の学校関係者、東横学園高等学校の恩師の方々、後援会の方々、そして「グランドフィナーレ」の主演の卒業生が年代を越えて多数出席して行われました。

卒業生を代表して「日色ともゑ」さんに講演をして頂き、当時の学校の様子を楽しく聞く事ができました。

卒業生の皆さんの母校は目覚ましく進展し、今後ますます期待できる事を報告させていただきます。

講演をされる
日色ともゑさん



●出席者は●

- ◆卒業生／165名
- ◆育英会・後援会・旧教職員など
学校招待者／55名
- ◆教職員／62名
- ◆最後の女子部生徒／8名
総数300名でした。



《大学合格実績》

共学部が新設されてから、大学進学面でも大きな変化があります。

東京都市大学に多数進学している他、国公立大学や難関私立大学へ多数の合格者を出し、右表のような実績をあげています。

共学部 3年目には生徒数が少数にもかかわらず、飛躍的な合格実績を出したこと、そしてその後も数を伸ばしていることは、学校の指導が着実に成果を上げていると言えます。

女子部も、上智・青山・立教・フェリス女学院・日本女子大学などへの合格者を出し奮闘しました。

◆共学部(特選・特進)の難関大学の合格数◆

平成29年 4月7日現在	共) 5期生	共) 4期生	共) 3期生	共) 2期生	共) 1期生	既卒生
生徒人数(特選・特進)	188名	140名	91名	109名	172名	
国公立大学	31名	31名	11名	9名	22名	3名
早稲田・慶応・上智・理科大・ICU	59名	50名	56名	23名	31名	9名
学習院・明治・青山・立教・中央・法政	161名	178名	100名	39名	54名	16名
医・歯・薬・獣・看護	19名	21名				



都市大等々力の部活に

Q & A

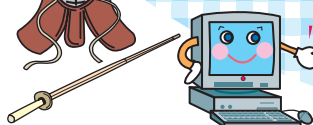


今、東京都市大学等々力中学・高等学校には、
運動部が15団体、文化部が13団体の計28団体が活動しています。
東横学園時代から今もなおそのままの伝統を受け継いでいる部活や

伝統を受け継ぎながら変化した部活、

共学部が併設されると同時に創部された部活など様々です。

今回はいくつかの団体に現状や共学になって変化したこと、今後の目標等を
顧問の先生や、部長さんにアンケートいたしました。



今回取り上げられなかった部活の様子等は学校のホームページ
に載っていますのでそちらもチェックしてみてください。

部長さんへQ&A

弓道部

Q：今現在の活動内容を教えてください。

A：週4日(月・水・金・土)に本校武道場に練習しており、射込み(実際に的に向かって矢を射る練習)や筋トレ等を行っています。日曜日にイレギュラーで公式戦や他校との練習試合を行っています。

Q：今までに参加された大会などの成績を教えてください。

A：平成28年度の活動成績は
(都弓連) 第130回明治神宮奉納遠的弓道大会
学生の部 準優勝
(都高体連) 東京都総合体育大会
男子個人の部 第5位
(都中弓連) 関東中学生弓道大会出場
(都弓連第二地区) 世田谷区民体育大会
中学生の部…第1位、第3位
(都高体連) 東京都秋季大会
男子個人の部…第4位
(都弓連第二地区) 第35回世田谷区団体戦弓道大会
高校の部…個人上位者
(都中弓連) 第65回東京都中学校弓道大会
男子団体…準優勝

Q：部活動をしている中で一番やりがいを感じる時はなんですか？

A：日々の練習からやりがいを感じております。特に筋トレの成果を感じる時や日頃の指導が実り、後輩の技術の向上が感じられた時です。また自らの技術が向上し大会で成果を残した時にも感じられます。

Q：今後の目標を教えてください。

A：高校生は関東大会出場、インターハイ本線出場やその他都大会での入賞、中学生は関東大会出場やその他都大会での入賞が目標です。

Q：卒業生へ何かメッセージをお願いいたします。

A：様々な新制度を導入し、部活の質の向上に努めています。試合での実績も上がっておりますのでより一層、等々力弓道部の発展にご期待ください。



合宿時の練習風景



世田谷区民体育大会の入賞記念写真

顧問：貫田秀克先生へQ&A

Q：女子校から共学校になったことで変化したことはなんですか？

A：男子部員が増えて女子部員が全体の1/4程度となりました。部員数が中高合わせて40名程度となったため道場が手狭となってしまい稽古の内容や挨拶など日々の動きを改めることとなりました。また、他校との接触機会が増えたため、練習試合も多くなった様に思います。

Q：女子校から共学校になったことで苦労したことはなんですか？

A：最初のうちは女子部部員と男子中学生部員の反りが合わず、お互いに不満を言い出し、ぶつかる場面もありました。私(顧問)も女子部部員と衝突することがままありましたが、日々の反省会で女子部からの伝統を意識させ、話し合いの中で改変を繰り返すことで部全体を少しずつまとめ上げることができました。

Q：卒業生へのメッセージをお願いいたします。

A：中高、男女、一貫生と高入生など様々に混ざった状態で弓道部は元気に活動しています。大会での入賞や他校との交流試合の様子は本校のホームページに随時載せていますのでご覧いただければ幸いです。また、藍桐祭では毎年公開練習や射的をやっているのです是非遊びに来てください！

部長さんへQ&A



吹奏楽部



Q：今現在の活動内容を教えてください。

A：学校行事での演奏。また等々力を中心とする地域のイベントへの参加。定期演奏会の開催

Q：今までに参加された大会などの成績を教えてください。

A：●東京都高等学校吹奏楽コンクール
2014年/銀賞、2015年/銅賞、2016年/銅賞
●東京都高等学校アンサンブルコンテスト
2016年/フルート三重奏…銀賞、打楽器四重奏…銀賞
2017年/フルート三重奏…銀賞
●東京都中学校アンサンブルコンテスト
2016年/金管四重奏…銀賞 2017管楽六重奏…銀賞



昨年度の定期演奏会後の集合写真

Q：部活動をしている中で一番やりがいを感じる時はなんですか？

A：一つ一つの演奏会へ向けて長い期間を経て曲を完成させ、部員全員が心をひとつにして演奏するという事は他の部では味わうことの出来ない経験です。そんな時私は一番やりがいを感じます。

Q：今後の目標を教えてください。

A：コンクール金賞！！

Q：卒業生へ何かメッセージをお願いいたします。

A：高校で学んだかけがえのない思い出を糧にこれからも頑張ってください。

顧問：平原達也先生へQ&A

Q：女子校から共学校になったことで変化したことはなんですか？

A：元々女子の多い部活だったので特にありません。逆に女子が多いので男子が入りにくい状況にあったようです。

Q：女子校から共学校になったことで苦労したことはなんですか？

A：コスチュームを変えるとき、着替えの場所やタイミングを男女で分けなければならなくなったことです。

Q：卒業生へのメッセージをお願いいたします。

A：同窓会にもたくさん足を運んで下さい。3月末にはいつも定期演奏会をやっていますので、都合が合えばこちらにもいらしてください。

部長さんへQ&A

女子バスケットボール部

Q：今現在の活動内容を教えてください。

A：月・水・木・金・土曜日に活動しています。月・木は外で外周を中心に、水・金・土は体育館で基礎練習やシュート練習、ゲームを中心に行っています。

Q：今までに参加された大会などの成績を教えてください。

A：中学生私学大会にて第3位、高校生8支部にて2回戦出場。

Q：部活動をしている中で一番やりがいを感じる時はなんですか？

A：試合に勝った時や辛い練習をやり遂げたとき、自分の理想のプレーが出来た瞬間です。

Q：今後の目標を教えてください。

A：公式戦で1試合でも多く勝つことです。チーム内でやりたいプレーを共有し、ゲーム中に使えるようにする。

Q：卒業生へ何かメッセージをお願いいたします。

A：卒業生のみなさん、先輩方が築いてくれた伝統をうけついでいます。この伝統を後輩たちに伝えていけるように頑張ります。

顧問：大谷順二先生へQ&A

Q：女子校から共学校になったことで変化したことはなんですか？

A：私が顧問になったときは部員は中高合わせて12名程度しかいませんでした。それが今では40名近くになり、活気のある練習が出来るようになりました。ただし、活動の制約が増えました(体育館を使える日が減りました)。

Q：女子校から共学校になったことで苦労したことはなんですか？

A：苦労しているのは練習場所の確保です。男子の活動もあるため体育館を毎回使うことは厳しい状況です。

Q：卒業生へのメッセージをお願いいたします。

A：部員数が少ない時でも一生懸命に活動していたみなさんがいたからこそ、今のバスケ部があります。感謝しています。共学部も女子部も関係ありません。ぜひ遊びに来てください。



女子バスケットボール練習風景



部長さんへQ&A



太鼓部



Q：今現在の活動内容を教えてください。

A：毎週火、水、金、土曜日の四日間で活動しており、色々な出演依頼や、年に一回開催される大会などに向けて日々練習しています。

Q：今までに参加された大会などの成績を教えてください。

A：まだまだ発展途上中の部活なので実績は少ないですが前述の大会では毎年個人賞をいただいています。

Q：部活動している中で一番やりがいを感じる時はなんですか？

A：やはり発表後に客席で起こる拍手を聞いた時や、お褒めの言葉などをいただいた時です。

Q：今年の目標を教えてください。

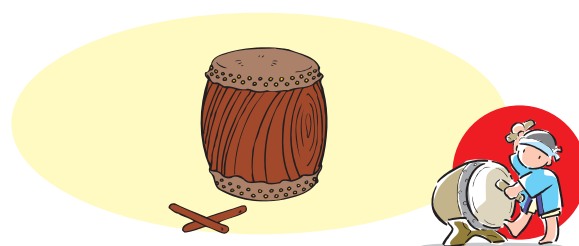
A：大会で銀賞以上を獲ることです！

Q：卒業生に何かメッセージをお願いいたします。

A：今年の卒業生で太鼓部の方はいらっしゃいませんが、部員一同必ずどこかでお世話になってるはずですよ。卒業おめでとうございます！



力のこもった演奏の様子



部長さんへQ&A



ソフトボール部



Q：現在の活動内容を教えてください。

A：普段の練習に加え、大会へ向けて他校と練習試合や合同練習をやらせてもらっています。

Q：今までに参加された大会などの成績を教えてください。

A：インターハイ予選を突破し、都大会に進出しました。

Q：部活動をしている中で一番やりがいを感じる時はなんですか？

A：試合でチーム一丸となって戦っている時。

Q：今後の目標を教えてください。

A：インターハイ予選を突破しもう一度都大会へ行く。

Q：卒業生へ何かメッセージをお願いいたします。

A：今まで先輩たちが作り上げてきて下さったおかげで、今のソフトボール部があります。本当にありがとうございます。これからも応援よろしくをお願いします。いつでも遊びにきてください。



昨年度の都大会にて
※下北沢聖徳さんとの
合同チーム



顧問：伊藤幸太郎先生へQ&A

Q：卒業生へのメッセージをお願いいたします。

A：ソフトボール部ですが昨年度は部員の数が少ないこともあり他校と合同チームを組み活動をしてきました。そのような状況ですが部員のやる気は高く都大会出場を果たすなど積極的に活動しています。今後のことはまだわかりませんが、ソフトボールを楽しんでいきたいと思います。

部長さんへQ&A



歴史・鉄道研究部

Q：今現在の活動内容を教えてください。

A：3月28日から4月3日の東急百貨店の展示会に向け、鉄道模型ジオラマの仕上げを作っています。校外学習や合宿の計画を立てる準備をして乗りたい列車や行きたい場所などを部員同士で話し合っています。先を見据えて文化祭に向け、鉄道模型の配線図を考え、線路の準備などを行っています。

Q：今までに参加されたイベントや大会などの成績を教えてください。

A：昨年8月には、全国の高校が集まって模型のクオリティを競う「鉄道模型コンテスト」に出展しました。これは私たちにとっては初となる全国大会で、私たちの模型も多くのお客さんに好評いただきました。文化祭では夏合宿についての模造紙や鉄道模型(Nゲージ)ジオラマに加え特に鉄道運転シミュレーターの体験運転は小学生に人気があり教室は大盛況でした。

Q：部活動をしている中で一番やりがいを感じる時はなんですか？

A：模型の製作は私たちの活動の1つなのですが、お互いに模型に関する技術や発想をみんなで教え合ったり、部内のみならず模型を通じて部外との交流を深めることによって私たちの模型のクオリティが少しずつ良くなることです。まだ創部してからの歴史が浅く模型製作の技術は低いのですが、みんなで時間をかけて協力して作った模型は私たちの宝モノです。

Q：今後の目標を教えてください。

A：今よりも部員が部活に意見を言いやすい部活にします。模型製作をし、部員との仲を深めると共に技術力向上を目指しより多くの方々との交流をしていきます。また、合宿や校外学習を自分達で計画することにより、計画を立てる力を強化しより多くのものに興味を抱き様々な事を発見することでその他の物事にも反映出来るようにします。

Q：卒業生へ何かメッセージをお願いいたします。

A：ご卒業おめでとうございます。先輩方から教わったあらゆるノウハウはこの部活が続く限り忘れることはありません。先輩方との思い出も私たちの一生モノの宝です。でも、先輩たちがそのまま卒業していなくなってしまうのは寂しいので、暇な時にはいつでも等々力に遊びに来てください。また会える日を待っています。



校外学習
SLの前で



夏合宿
五島慶太先生
生家にて

顧問：石黒裕次郎先生へQ&A

Q：女子校から共学校になったことで変化したことはなんですか？

A：東横学園時代は「歴史同好会」があったと聞いています。部活に変わり、「鉄道」が付いたからなのか、今や男子のみの部活となりました。

Q：女子校から共学校になったことで苦労したことはなんですか？

A：私は共学部併設機関に赴任していますので、共学による大きな苦労は感じていませんでした。むしろ、生徒の方が、きっと苦労していたのではないのでしょうか。

Q：卒業生へのメッセージをお願いいたします。

A：赴任して初年度に持たせて頂いた女子部のみなさんも、すでに成人されたと思うと感慨深いです。ご活躍を願っています。

文化祭での「同窓会賞」に
あなたの1票を！

在校生の皆さんに同窓会について関心を持ってもらうために平成25年より「同窓会賞」を新設しました。

文化祭に来校した卒業生の投票により、優秀な企画、研究努力された部門を選び、「同窓会賞」として表彰状とギフトカードを授与しています。

★平成24年度の第1回「同窓会賞」に輝いたのは「書道部」

★平成25年度・第2回「理科部」★平成26年度・第3回

「バトン部」★平成27年度・第4回「茶道部」★平成28

年度・第5回「中学校2学年」

今後とも「同窓会賞」が充実したものになるよう、ぜひ文化祭に母校を訪れ後輩たちの発表を見てください。そして「同窓会賞」に投票をお願いします。

郵送希望の追加受付

卒業年度に関係なく、また大倉山支部の方も郵送希望の追加を受け付けています。ご希望の方は郵便振替にて通信費(10年間分)1,000円を下記口座に振り込んでください。

《口座番号》00150-7-574799

《加入者名》ますみ会

※通信欄に卒業年度の記入をお忘れなく。

昨年の《藍桐祭》は2016年10月1日・2日の土日に行われましたが、大勢の卒業生が「同窓会の部屋」を訪問してくれて大変に盛り上がりしました。

そしてお菓子と飲み物付きの楽しいおしゃべりで再会の場が盛り上がり、卒業生同士の親交が深まりました。

結婚してお子さん連れのママとなっても、面倒くさいと敬遠せずに学校を訪ねてくれることは、本当

に嬉しく思います。

そして同時に、現在の平和な日本を強く感じ、幸せな日々を実感させてくれる情景でした。

また、大学生となった多くの男子卒業生も同窓会の部屋を訪問してくれて、高校生活を懐かしく思い、学校行事や部活の話題に大声で笑う様子は、女子生徒との会話とは別の感覚がしました。

文化祭

大勢の方たちが
「同窓会の部屋」
を訪問して
くださいました



片山同窓会会長と



にぎやかな話し声が絶えませんでした!



準備も協力してやりました



ママになった同窓生も



元気いっぱい!



大学生理事の紹介

* 大学生理事が同窓会の仕事を牽引してくれています

平成26年度卒業



瀧川 開仁



石川 佳奈

平成27年度卒業

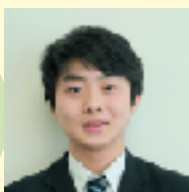


千葉 尚輝



小出 紘奈

平成28年度卒業



三瓶 巧



小宮 遥

【会計報告】

※昨年度、会報発行しなかった為、
2年間の報告となります。

平成27年度
「東京都市大学等々力中学校・高等学校
同窓会/ますみ会」収支決算表

平成二十八年三月

収 入			支 出		
科 目	摘 要	金 額	科 目	摘 要	金 額
前 期 繰 越	定期	10,000,000	通 信 費		1,706,698
	普通	2,033,046	印 刷 費		351,648
	現金	54,764	役 員 幹 事 会 費		21,961
銀 行 利 息	定期	2,018	同 窓 会 賞 費		32,667
	普通	175	学 園 祭 費		26,038
27年度 会 費		1,144,800	ア ル バ イ ト 料		120,000
(159人×7,200円)			雑 費 ・ 文 具 費		22,549
大倉山支部より			交 通 費		58,662
HPリニューアル分担金		197,608	総 会 経 費		38,320
同窓会賞分担当		6,840	慶 弔 費		60,000
会報分担当 (2回分)		1,600,000	同窓会事務代行費		64,800
郵送希望者からの通信費		99,000	HPリニューアル・運営経費		1,146,345
寄 付 金		217,000	グランドフィナーレ費用		878,440
			次 期 繰 越	定期	10,000,000
				普通	671,545
				現金	155,578
合 計		15,355,251	合 計		15,355,251

(預金の内訳) 三菱UFJ銀行(定期)10,000,000円(普通)39,388円、城南信用(普通)316,157円、郵便振替口座316,000円

平成28年度
「東京都市大学等々力中学校・高等学校
同窓会/ますみ会」収支決算表

平成二十九年三月

収 入			支 出		
科 目	摘 要	金 額	科 目	摘 要	金 額
前 期 繰 越	定期	10,000,000	通 信 費		390
	普通	671,545	印 刷 費		0
	現金	155,578	役 員 幹 事 会 費		25,327
銀 行 利 息	定期	2,149	同 窓 会 賞 費		30,906
	普通	5	学 園 祭 費		36,363
28年度 会 費		1,360,800	ア ル バ イ ト 料		120,000
(189人×7,200円)			雑 費 ・ 文 具 費		2,990
大倉山支部より		283,468	交 通 費		34,530
業務委託経費		300,000	慶 弔 費		20,000
時計修理設置・管理費		3,000	同窓会事務代行費		64,800
			HPリニューアル・運営経費		32,400
郵送希望者からの通信費		1,000	時計修理設置費		157,680
寄 付 金		0	次 期 繰 越	定期	10,000,000
				普通	2,164,287
				現金	87,872
合 計		12,777,545	合 計		12,777,545

(預金の内訳) 三菱UFJ銀行(定期)10,000,000円(普通)41,537円、城南信用(普通)1,802,750円、郵便振替口座320,000円

共学部／4・5回生、女子部／66回生を歓迎して

東京都市大学 等々力中学校・高等学校同窓会 第3回 総会・懇親会

日時：平成29年6月11日(日)午後1時～3時 受付開始：午後12時30分～
会場：第2校舎5階「つばさホール・ラウンジ」

共学部4・5回生と女子部66回生を加えて「TCU等々力」同窓会の第3回総会を開催します。つばさホールにおいて、活動報告・会計報告・役員紹介などの総会議事を終了した後、ラウンジにて懇親会となります。

今回は現職の先生その他、退職された先生方にも多数ご出席の返事をいただいていますので、恩師の先生を囲んでの語らいをお楽しみください。

会 費 500円(茶菓子代)

※平成27年度卒、28年度卒は無料

申込み方法 HPのトップページから

※会報郵送希望の方は同封の葉書にて

会費の支払い 当日受付でお支払いをお願いします

申込期限 5月18日(木)

《出席予定の先生(50音順)》

石川良美先生、井手徹先生、伊東欣二先生、海老原大樹先生、落合敏郎先生、笠井秀一先生、菅野民子先生、日下晴比古先生、小金井静枝先生、斎藤千鶴子先生、佐藤秀樹先生、座間眞二先生、島崎正造先生、十河正明先生、高野聰恵先生、立花一晃先生、友田信一先生、友田葉子先生、長濱啓之先生、二瓶克文先生、長谷川嘉一先生、長谷川敏先生、原田豊先生、原田瑠美子先生、樋口久仁先生、廣本忠紀先生、藤波浩先生、矢島了子先生、山崎明美先生、山崎勲先生、山田勝先生、吉田博子先生 他
(その後、ご都合が変更になる先生方がいらっしゃることをご了解ください)



右記収支報告について監査の結果、
適正であることを認めます。

野口 理恵

右記収支報告について監査の結果、
適正であることを認めます。

野口 理恵